いわき労基署からのお知らせ

Vol.3
2025年６月

検索 いわき労働基準協会

印刷・配布・転載は自由です

全国安全週間「めひかりパトロール」を実施しました

いわき労働基準監督署は（一社）いわき労働基準協会と連携し、６月（全国安全週間準備月間）3日～6日にわたり、「めひかりパトロール」を実施し、4企業を訪問させていただきました。パトロールでは、安全衛生活動の取組状況・熱中症対策の取組状況等をお聴きし、作業現場を巡視しました。併せて、パトロールに関するチラシをお渡ししました。(添付資料参照)

ご協力いただいた企業の皆様、ありがとうございました。

令和７年の労働災害発生状況（５月末現在速報値）

（5月末現在速報値・統計表は別途掲載、コロナ感染による災害件数を除きます）

死亡災害2件（前年比+1件）、死傷災害128件（同17件15.3％増）

●多くの業種で増加している一方で、建設業や商業については大幅に減少している。（建設業18件→9件 ▲9件50.0％減、商業21件→13件 ▲8件38.1％減）

●「墜落・転落」災害が増加している。（22件→27件 5件22.7％増）

ひとこと

「墜落・転落」、「転倒」、「はさまれ、巻き込まれ」、「動作の反動・無理な動作」による災害が増加しています。従来から取り組んでいる対策を再度確認し、対策の定着を図ってください！

STOP！熱中症 クールワークキャンペーンふくしま

～７月は熱中症対策に重点的に取り組みましょう～

熱中症による労働災害は、例年その**約8割**が**7、8月の2ヶ月間**に集中して発生しており、特に、**梅雨明け**を迎え、**暑さ指数が急激に上昇する7月**には災害発生件数が**急増**する傾向にあります。クールワークキャンペーンの重点取組期間である7月には、**より一層の熱中症対策をお願いします**。